

年 度 評 価 シ ー ト

課名 スポーツ振興課

施設の名称 中央体育館、東部体育館、北部体育館、南部体育館、長田体育館、蒲原体育館、清水清見潟公園（体育館、室内プール及びトレーニング室）、西ヶ谷総合運動場、清水総合運動場	指定管理者名 公益財団法人静岡市スポーツ協会 （令和４年３月31日までは公益財団法人静岡市体育協会）																				
1 履行状況																					
(1) 目標達成																					
ア 利用者満足度																					
目標値 96.0%、実績値 98.1%（前年度 98.2%）、達成率 102.2%（前年度比 99.9%）																					
イ 利用者数																					
目標値 1,385,210 人、実績値 1,010,692 人（前年度 1,043,082 人）、達成率 73.0%（前年度比 96.9%）																					
(2) 施設利用状況																					
ア 稼働率																					
<table><tr><th>施設名</th><th>稼働率</th></tr><tr><td>中央体育館</td><td>72.4%</td></tr><tr><td>東部体育館</td><td>81.2%</td></tr><tr><td>北部体育館</td><td>69.2%</td></tr><tr><td>南部体育館</td><td>80.3%</td></tr><tr><td>長田体育館</td><td>73.6%</td></tr><tr><td>蒲原体育館</td><td>60.2%</td></tr><tr><td>清水清見潟公園</td><td>85.3%</td></tr><tr><td>西ヶ谷総合運動場</td><td>44.1%</td></tr><tr><td>清水総合運動場</td><td>46.5%</td></tr></table>	施設名	稼働率	中央体育館	72.4%	東部体育館	81.2%	北部体育館	69.2%	南部体育館	80.3%	長田体育館	73.6%	蒲原体育館	60.2%	清水清見潟公園	85.3%	西ヶ谷総合運動場	44.1%	清水総合運動場	46.5%	
施設名	稼働率																				
中央体育館	72.4%																				
東部体育館	81.2%																				
北部体育館	69.2%																				
南部体育館	80.3%																				
長田体育館	73.6%																				
蒲原体育館	60.2%																				
清水清見潟公園	85.3%																				
西ヶ谷総合運動場	44.1%																				
清水総合運動場	46.5%																				
イ 各施設利用者数																					
(単位：人)																					
施設名	令和 7 年度			令和 6 年度	増減率																
	目標値 (事業計画)	実績値	達成率	実績値																	
中央体育館	309,010	206,573	66.8%	214,056	-3.5%																
東部体育館	127,000	93,109	73.3%	98,329	-5.3%																
北部体育館	161,500	132,792	82.2%	126,542	4.9%																
南部体育館	138,000	113,245	82.1%	110,843	2.2%																
長田体育館	122,200	94,772	77.6%	92,441	2.5%																
蒲原体育館	21,800	17,547	80.5%	17,054	2.9%																

清水清見潟公園	111,300	75,550	67.9%	71,716	5.3%
西ヶ谷総合運動場	215,000	160,999	74.9%	169,303	-4.9%
清水総合運動場	179,400	116,105	64.7%	142,798	-18.7%
合計	1,385,210	1,010,692	73.0%	1,043,082	-3.1%

(参考) 令和元年度実績値<コロナ前> (合計) : 1,115,937人 増減率 : -9.4%

(3) 人員配置状況

(単位 : 人)

施設名	正規職員	パート職員
中央体育館	6	18
東部体育館	4	7
北部体育館	5	6
南部体育館	5	8
長田体育館	4	6
蒲原体育館	0	8
清水清見潟公園	4	7
西ヶ谷総合運動場	7	14
清水総合運動場	2	8

(4) 業務実施状況

【指定事業及び自主事業について】

静岡市中央体育館、静岡市東部体育館、静岡市北部体育館、静岡市南部体育館、静岡市長田体育館、静岡市蒲原体育館、清水清見潟公園（体育館、室内プール及びトレーニング室）、静岡市西ヶ谷総合運動場並びに静岡市清水総合運動場の管理に係る協定書中、指定管理業務仕様書別紙1「施設を利用した各種催しの企画及び実施に関する業務」に規定する各種事業について、業務仕様書及び事業計画書に従って実施されている。

主な事業と参加者数は以下のとおり。

ア 事業実施状況

■ 指定事業及び自主事業参加者数 (単位 : 人)

施設名	令和7年度		
	目標値	実績値	達成率
中央体育館	9,912	10,140	102.3%
東部体育館	8,685	6,756	77.8%
北部体育館	4,336	5,093	117.5%
南部体育館	6,885	5,954	86.5%
長田体育館	6,247	8,094	129.6%
蒲原体育館	120	118	98.3%
清水清見潟公園	3,067	3,701	120.7%
西ヶ谷総合運動場	1,151	970	84.3%
清水総合運動場	2,764	3,518	127.3%
計	43,167	44,344	102.7%

(参考) 延べ受講者数 : 277,691人 前年度実績 : 271,596人 増減率 : 2.2%

(参考) 体験受講・1回完結型教室延べ受講者数：20,217人

■指定事業及び自主事業数（上段：事業数、下段：開催回数）

施設名	指定事業			自主事業		
	目標値	実績値	達成率	目標値 (事業計画)	実績 値	達成率
中央体育館	37	39	105.4%	23	27	117.4%
	1,277	1,274	99.8%	148	657	443.9%
東部体育館	22	22	100.0%	13	14	107.7%
	757	755	99.7%	378	375	99.2%
北部体育館	20	20	100.0%	10	10	100.0%
	807	806	99.9%	254	252	99.2%
南部体育館	18	18	100.0%	15	16	106.7%
	675	651	99.8%	361	397	110.0%
長田体育館	16	16	100.0%	16	16	100.0%
	644	629	97.7%	535	497	92.9%
蒲原体育館	2	2	100.0%	0	0	0
	68	68	100.0%	0	0	0
清水清見潟公園	9	10	111.1%	5	6	120.0%
	281	280	99.6%	135	136	100.7%
西ヶ谷総合運動場	17	17	129.4%	5	5	100.0%
	394	393	104.0%	18	17	94.4%
清水総合運動場	12	12	100.0%	8	8	100.0%
	386	386	100.0%	171	178	104.1%
合計	153	156	102.0%	95	102	107.4%
	5,289	5,242	99.1%	2,000	2,509	125.5%

■主な事業名及び参加者数

施設名	事業名	申込者数	定員
中央体育館	(指定) ダンス&エアロビクス	215	600
	(指定) 4泳法水泳(火・土)	191	300
	(自主) 姿勢改善	349	600
東部体育館	(指定) おやこひろば	419	2,520
	(指定) シニア健康体操	232	360
	(自主) バドミントン	240	240
北部体育館	(指定) 弓道(夜間・午前)	133	180
	(指定) 新体操	75	210
	(自主) シニア健康体操	163	210
南部体育館	(指定) 姿勢改善(木曜)	362	360
	(指定) 男性トレーニング	68	90
	(自主) ダンス&エアロビクス	258	330

長田体育館	(指定) ストレッチ&エアロビクス (金)	117	330
	(指定) シニア健康体操	193	360
	(自主) トランポリン	96	96
蒲原体育館	(指定) シニア健康体操	68	180
	(指定) ラケット種目	50	75
清水清見潟公園	(指定) 女性アクアウォーキング (火・水)	178	180
	(指定) シニア健康体操	149	240
	(自主) ベビーとママの3B体操	48	90
西ヶ谷総合運動場	(指定) 4泳法水泳 (全コース)	314	420
	(指定) 障がい児初心者水泳コースAB	10	10
	(自主) 水嫌い克服！初心者子ども水泳教室	30	30
清水総合運動場	(指定) 卓球 (1・2班)	317	360
	(指定) シニアバドミントン	193	210
	(自主) 太極拳	46	60

【検証・分析等】

施設利用者数は目標値の73.0%に留まった。大会等の開催数はコロナ禍後の復調の兆しが見える中、競技によっては大会参加者や加盟人数が減少している競技団体があることを把握しており、人口減少やスポーツ種類の多様化が進む中、利用者数拡大に策を講じている努力が伺える。例えばスポーツ施設や新たなスポーツを体験してもらう「ふれあいスポーツday」を全施設で実施、1回完結型の教室や定期教室においても体験受講を増やすことで、より身近にスポーツ施設を体験してもらえ取組みを行っている。また、教室参加者数は多くの施設で目標を超えており、当協会が得意とするスポーツ教室の充実が図られていることが分かる。利用者の増加や認知度向上に向けた取り組みが行われており、業務は適正に実施されている。

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

【施設管理業務について】

建築物の維持管理業務については、一部を第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。

施設設備等の維持管理業務については適切な維持管理が行われており、必要に応じて当課と協議を行っている。また、軽微な補修作業や委託業務範囲外の清掃等は直営で行い、施設美化や経費削減を意識しながら、利用者の安心・安全に重点をおいた適切な対応がとられている。

各施設の主な修繕内容は以下のとおり。

- | | |
|---------|------------------------|
| ① 中央体育館 | 弓道場屋根一部防水修繕 |
| ② 東部体育館 | 非常用照明器具修繕 |
| ③ 北部体育館 | 柔剣道場スクエア型照明器具、蛍光灯ランプ修繕 |
| ④ 南部体育館 | ロビー天井補修修繕 |
| ⑤ 長田体育館 | トレーニングルーム埋込下面開放型器具取替修繕 |

- | | |
|--------------|--------------------------|
| ⑥ 蒲原体育館 | ルームエアコン修繕 |
| ⑦ 清水清見潟公園体育館 | 体育館ロールスクリーン修繕 |
| ⑧ 西ケ谷総合運動場 | プールボイラー室内熱源ポンプ電源配線絶縁不良修繕 |
| ⑨ 清水総合運動場 | 25m・円形プール通路保護シート修繕 |

【確認結果】

○：協定書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

（東部体育館）

意見等 熱中症警戒アラートが発令中は冷房を入れて欲しい。

対 応 当館主催教室時には、熱中症警戒アラート発令前でも必要に応じ冷房を入れている。大会時団体利用については代表者に冷房を入れるよう勧めていると回答。

（北部体育館）

意見等 同じ団体が長い時間、卓球台を独占しているのではないかな。

対 応 ルール上は問題のないことを説明するとともに、団体で使っていない台がでた場合、速やかに受付まで連絡してほしい旨のポスターを掲示した。

（西ケ谷総合運動場）

意見等 プールにオムツ替えの台が欲しい。

対 応 スペースの問題で、設置は現状できないことへのご理解をお願いしたい。市との共有し、設置が現実的か検討していく。

（清見潟公園スポーツセンター）

意見等 駐車場を増やしてほしい。

対 応 プールやトレーニング場利用者の駐車場も必要なため、大会用に増やせないことを掲示にて説明

【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対しては概ね適切な対応がとられており、即時の対応が困難である要望に対しても前向きに検討しており、良好な対応がなされているといえる。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて対応中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

（１）利用者満足度調査

利用者満足度を把握するため、施設利用者及び教室参加者を対象にアンケート調査を実施した。

【調査結果】

ア 利用者満足度調査

回答者総数：997件、①職員の態度・対応②施設の使いやすさ③施設の清潔度の3項目
「大変満足」「満足」と回答した割合：98.1%

イ 教室参加者満足度調査

回答者総数 6,456 件中、「大変満足」「まずまず満足」と回答した人数：6,393 件

【検証・分析等】

3 項目の平均値で算出した利用者満足度は 98.1%（前年度 98.2%）であり、目標値である満足度 90%を大きく超えたことは高く評価できる。教室参加者満足度も高い水準であり、良好な評価を得ている。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

（2）市民アンケート

各施設の認知度、利用状況等を把握するため、市内在住の 10 歳以上の男女 1,000 人に対し、スポーツ施設に関する意識調査をインターネット上で実施した。

【調査結果】

「施設を知っている」と回答した人数の割合（単位：％）

施設名	R7年度	R6年度	前年度比較 (ポイント)
中央体育館	57.6	60.9	-3.3
東部体育館	36.2	37.4	-1.2
北部体育館	39.4	39.3	0.1
南部体育館	47.8	48.6	-0.8
長田体育館	37.5	37.8	-0.3
蒲原体育館	9.2	9.9	-0.7
清水清見潟公園	33.9	32.3	1.6
西ヶ谷総合運動場	54.9	57.3	-2.4
清水総合運動場	48.3	50.1	-1.8

【検証・分析等】

前年度と比較すると多くの施設で前年を下回った。協会WEBサイトのアクセス数は伸びており、その他SNSの活用・他指定管理者SNSやラジオ局FM-Hiとの連携、近隣地域のポスティングや小学校等へのチラシ配架等、様々なツールを活用し情報発信には努めていることは評価できる。今後も創意工夫ある広報活動を行い、認知度向上に努めてほしい。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

（3）その他アンケート

各施設のロビーに意見箱を設置し、市民の視点からの意見・要望等を適切に取り入れ、良好な施設運営に活かしている。

4 指定管理者の経理（収支）状況の評価

【収支状況】

指定管理業務についての収支状況については、適正に執行されている。

【検証・分析等】

令和7年度は、教室受講料収入が目標値をクリアしており、経営改善の努力が見える。

配置人員等の見直しに加え、教室受講料の見直しを行い教室の適正な運営に努めたことが収益増につながった。経営改善の効果は表れているため、さらなる努力を期待したい。

【確認結果】

○：安定的な施設運営を行っており、また今後も継続できる見込みである。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

《事務事業事故》

【東部体育館 剣道場の床のささくれによる負傷事故】

剣道場床の経年劣化のため、剣道の練習をしていた施設利用者1名の足の裏に床のささくれが刺さった。所属及び指定管理者は修繕の必要性を令和6年12月頃から認識していたが、他の施設でも様々な修繕が必要となっている中、当該剣道場の修繕の優先順位はそこまで高くなかった。負傷者が出ないように、補強パテ等で補修をする旨を指定管理者に指示しており、所々処置を行っていたが、広範囲にわたっていたため、すべてに対応ができていなかった。

【対応】

床の凹みや床材の剥がれ箇所に対して養生テープによる応急処置を実施。その後、柔道場畳を移設し、剣道場と柔道場の場所を入れ替えることにより、剣道場の床の状態を向上させた。

《前年度モニタリング調査における改善協議事項》

なし

【検証・分析等】

管理運営全般については、事業計画に従い良好に運営されており、利用者からの意見に迅速かつ丁寧に対応している。

利用者数減の分析と対策を行っており、今後も利用促進に繋がるような事業展開に期待する。

施設維持管理については、事業計画に基づき、業務ごと専門業者と委託契約を結び、利用者が安心して施設を利用できる体制が整えられている。また、業者等から指摘された問題点については、点検結果報告書や利用者からの意見を施設内で共有し、早急な対応が必要であれば指定管理者による修繕を迅速に実施するとともに、大規模な案件については市に報告及び協議を行うなど適切に対応している。

また、指定管理者による修繕等については、職員自らが利用者目線で施設の簡易的な補修等を実施している点は評価できる。

そのほか、新たに災害時に備えた備蓄品を確保するなど、緊急時の対策も講じており、引き続き安全・安心な施設維持管理に取り組むことを期待する。

教室事業については、指定事業及び自主事業数は目標値を達成している。

スポーツ推進計画（R5-R12）の5つの施策の柱である「子どものスポーツ活動の推進」「働く世代と女性のスポーツの推進」「高齢者のスポーツの推進」「障がいのある人のスポーツ活動の推進」「多様な世代で楽しむスポーツ活動の推進」に沿った教室展開を行っており、「子

どもの～」では「水嫌い克服！初心者子ども水泳（西ケ谷）」、「働く世代と女性の～」では「金曜ピラティス（東部）」、「障がいの～」では「家族と一緒にスポーツ（清見潟）」等、多種多様な事業を実施することで「静岡型 Sports in Life」の推進に大きく寄与している。

また、教室事業においては、一部教室で試行的にチケット制を導入し、教室生の事前確保を行うことで収支状況の改善に向けた取組と教室参加者数増加への努力が伺える。

さらに、全施設で体験型イベント「ふれあいスポーツ DAY」を行い、気軽に参加できる親子広場・体験教室などを実施。静岡ジェードによる「卓球教室」、静岡県トライアスロン協会による「西ケ谷キッズトライアスロンin静岡」、その他ワークショップや地元協力会による「野菜直売」等、多くの関係団体と連携した事業を行うことで、魅力あるイベントを実施した。スポーツへの関心を高める取組みに努めたことは高く評価できる。引き続き、市民ニーズの把握に努め、継続的な事業展開をお願いしたい。

派遣事業にも注力しており、17事業所・計157回の派遣実績となっている。施設に足を運ぶことができない市民へスポーツを普及することは、「静岡市スポーツ推進計画」の推進に繋がり、指定管理施設を管理することに留まらず影響力を示すことができるのは、当該協会の強みである。

また、静岡市教育委員会が実施する「学校プール向上研究実証事業」や静岡市教育委員会地域学校協働活動推進事業の一環である「放課後子ども教室」では協会インストラクターが授業を実施。プール事業に関しては管理下の中央・西ケ谷プールの使用を調整することで、当該協会の持つ指導ノウハウ等の「ソフト面」と、施設管理の「ハード面」を発揮することで、市の様々な取組みを実現できるパートナーであることが再認識することができ、高く評価できる。

新たな施設「西ケ谷総合運動場ローラースケートパーク」については、特定の利用者のパーク外での危険行為に対し、警察との連携や巡回、アナウンスの強化により対応している点は評価できる。また、インスタグラムを利用し、天候状況を随時更新したことで想定を上回る利用者数に繋がったと伺える。利用者の声を十分に聴きつつ、他施設の運営状況も参考にしながら改善に努めてもらいたい。

9施設一体管理のメリットを活かしつつ、多種多様な事業を幅広く実施することで、第2期静岡市スポーツ推進計画のスローガンである「静岡型スポーツ・イン・ライフ」の実現に向けて、市民一人ひとりが様々な楽しみ方でスポーツに親しむことができる事業運営を今後も期待する。

【評価結果】

○：良好な管理運営であった。